

被災地から3 被災しても、生きていかなければならない

被災したシバルアス村のジュニは、10代の二人の子どもと、幼い二人の子を持つ母親です。6人の家族は、家から200メートルほど坂を下ったところにある川の水を使っていました。乾季になると川が干上がり、ジュニと近所の人々は、ほんの少しの水でしのいでいました。逆に雨季になると、川が氾濫し村の家々が浸水してしまうのです。人々は砂を使って簡単にろ過をした水を使っていました。



きれいな水を見て喜ぶジュニと子ども達
(シバルアス村で)

地震が村を襲ってから3日間ものあいだ、川の水は真っ黒になり、ジュニ達は近隣の雑貨屋で水を買わなければなりません。震災から数日後、CWSはジュニ達が暮らす村に簡易タンクと蛇口をつけました。それによって、被災した村の人々が安全できれいな水を手に入れることができ、2時間かけて川まで水汲みに行く必要がなくなったのです。「とても嬉しいです！子ども達は蛇口から水が出るのを見て、はしゃいでいました。ああ、水があるんですね！」ジュニの声は幸せそうに弾んでいました。ジュニはわずかな財産も何もかもすべて失った今、家族の将来について何も展望はありません。少しばかりの野菜の行商で日に5ドルほど稼ぐのが精一杯です。彼女は静かにこう語ります。「どんな災難があっ

ても、それでも、生きていかなければならないから」

CWSは、今後もスンガイ・リマウ地域を中心として被災した村々にきれいな水を供給していきます。延12,000リットルの水がいくつかの村々で既に供給されました。さらに、CWSはフランス軍と協働で、700袋のミネラル・ウォーターを、特に遠隔地で車でアクセスが困難な被災村を優先して70戸に届けました。

(2009.10.16)

ご寄付の方法：

【郵便局（ゆうちょ銀行）から】

郵便振替口座番号：00930-1-119782

加入者名：特定非営利活動法人アジアボランティアセンター

*通信欄に「インドネシア復興支援」とご明記ください

*領収証ご希望の場合はその旨もご明記ください

【銀行口座に】

銀行名：三菱東京UFJ銀行阪急梅田北支店

口座番号：5371964

名義：特定非営利活動法人アジアボランティアセンター

*銀行振込の場合「09IN」とご指定ください

*領収証ご希望の場合は別途AVC宛TEL(06-6376-3545)で

振込内容(振込日、お名前、ご住所、TEL)ご連絡ください